

国葬反対の声 全国に広がる!

弔意の押しつけはやメロ! 国葬に国民の税金を使うな!

8.31

国会正門前に4000名!



国会を背に主催者を代表して挨拶する内田雅敏氏



「憲法違反の国葬反対」「閣議決定で何でも決めるな」「内心の自由を侵害するな」など菱山南帆子さんのシュプレヒコールで会場は盛り上がる

八月三十一日(水)、国会正門前において「九月二十七日に行われる安倍晋三元首相の国葬に反対するデモ集会」が開かれました。主催は「安倍元総理の『国葬』に反対する実行委員会」、市民運動、労働組合、政党など多くの皆さん約4000名が集まり、氣勢をあげました。

八月三十一日(水)、国会正門前において「九月二十七日に行われる安倍晋三元首相の国葬に反対する声は、これまでのメディアが報道している通り八月三十一日夕刻の国会前の集会にとどまらず、都内の各駅前の宣伝行動、九月二十七日の国葬当日に抗議活動を行う計画したり。さまざまな形で、異議を唱えるうねりが全国に広がっています。法的な根拠が曖昧で、国会で議論もせずに決まった国葬問題。『とくく』に紛れて決める、説明をしない、話をごまかす。安倍政治そのもの。どう解釈しても**憲法違反の何ものでもありません**。新型コロナ対策、旧統一協会問題、物価の高騰対策、原発推進問題など岸田総理が主張している安倍政権の負の遺産・継承の何ものでもありません。



国葬に税金を使うな!

☆ 内田事務局長あいさつ

主催者の内田雅敏事務局長は「全国で多くの人たちが安倍『国葬』に反対している。政府は未だに森友・加計学園問題、さくらを見る会など疑問に一切答えず、岸田総理に至っては安倍派に忖度して自分たちへの求心力を高めようと企む『安倍元総理の国葬』に私たちの税金を1円たりとも使ってはならない。やりたければ統一教会の人たちと靖国参拜でやれば良い」と前置きし、「国葬は憲法違反、法律的に何の根拠もない、閣議決定のみで何でも決めてしまう手法は安倍内閣の時の負の遺産、大きな声で国葬反対の声を全国に訴え続けよう」などと訴えました。

国葬反対は民主主義の闘い!

☆ 福島みずほ党首あいさつ

社民党を代表して福島みずほ党首は「内田事務局長も挨拶で触れている通り、国葬は法的根拠もなく、何でも閣議決定でできる筈がない。良心の自由、思想信教の自由を侵すまさに憲法違反。しかし岸田総理は弔旗を掲揚し黙とうをすと言いました。そうならばそれぞれの自治体、学校、様々な企業などで強制されることになる。私たちはモリ・カケ、さくらを見る会、戦争法など、これまでの安倍元総理の政治の私物化を許すことはできない。コロナ対策、物価の高騰、自民党など統一教会との問題、防衛費の増大など…。皆さん、民主主義を取り戻すため、一緒に政治を変えましょう!」と挨拶しました。

モリ・カケ・桜・戦争法… 安倍元総理の国葬絶対許すな!



社民党を代表してあいさつする福島みずほ党首



左から小池晃共産党書記局長、阿部ともこ立憲民主党衆院議員。
8月31日、この日は全国同時刻で「国葬反対」の集会が取り
組まれ、多くの参加者が声をあげました。



8. 31国会正門前で国葬反対を訴える参加者の皆さん